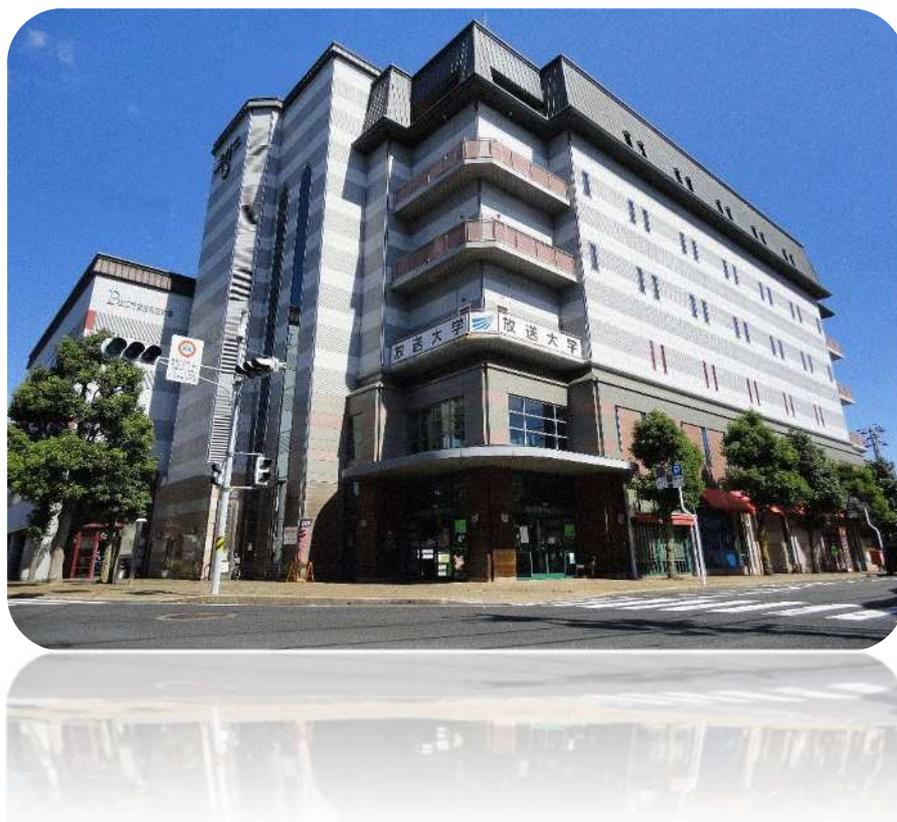


# 島根学習センター概要



令和4年5月

 **放送大学** 島根学習センター

# 目 次

放送大学及び島根学習センターの沿革	・ ・ ・ ・	1
放送大学設立の趣旨・目的	・ ・ ・ ・	2
島根学習センターの主な事業・活動		
・面接授業	・ ・ ・ ・	3
・公開講演会、公開講座	・ ・ ・ ・	5
・だんだんセミナー、だんだんサロン	・ ・ ・ ・	5～6
・学生のためのパソコン活用講座	・ ・ ・ ・	6
・学生研修旅行	・ ・ ・ ・	6
・サークル活動	・ ・ ・ ・	6
島根学習センター令和4年度第1学期の学生現況		
・学生数の推移	・ ・ ・ ・	7
・履修科目の状況	・ ・ ・ ・	8
・教養学部の状況	・ ・ ・ ・	9～10
・大学院の状況	・ ・ ・ ・	10
・卒業生、修了生の推移	・ ・ ・ ・	11
・市町村別在籍者数	・ ・ ・ ・	12～13

## 放送大学及び島根学習センターの沿革

昭和	56 (1981) 年	6 月	放送大学学園法公布・施行
		7 月	放送大学学園設立
	58 (1983) 年	4 月	放送大学設置
	59 (1984) 年	10 月	放送局免許(東京局) 放送局免許(前橋局)
60 (1985) 年	4 月	放送による授業開始	
		学習センター(群馬、埼玉、千葉、東京第一、東京第二、神奈川)学生受入開始	
平成	元 (1989) 年	4 月	第1回卒業式
	8 (1996) 年	4 月	島根地域学習センター準備室設置(施設面積367㎡)
		6 月	島根地域学習センター事務所開き
		7 月	第81回放送大学公開講演会
		9 月	島根地域学習センター開所式
		10 月	島根地域学習センター学生受入開始
	9 (1997) 年	10 月	委託放送業務認定(CSデジタル放送)
	10 (1998) 年	1 月	CSデジタル放送による全国放送開始
		4 月	「島根地域学習センター」から「島根学習センター」に改組
	11 (1999) 年	6 月	面接授業(集中型)を開設
			島根学習センター所属の全科履修生から初の卒業生
		10 月	面接授業(土日型)を開設
		12 月	島根大学と単位互換協定締結
	12 (2000) 年	5 月	センター外再視聴施設(いわみーる3階放送大学浜田コーナー)設置
	13 (2001) 年	3 月	島根医科大学と単位互換協定締結
		4 月	放送大学大学院設置 施設拡充(3階108㎡ 合計475㎡)
		11 月	第122回放送大学公開講演会
	14 (2002) 年	4 月	大学院【文化科学研究科】学生受入開始
	15 (2003) 年	3 月	第1回島根学習センター文化祭「私が楽しんでいること」展
	16 (2004) 年	3 月	島根学習センター所属の修士全科生から初の修了生
	17 (2005) 年	10 月	センター外再視聴施設(益田市中央公民館2階放送大学益田コーナー)設置
	18 (2006) 年	9 月	センター外再視聴施設放送大学益田コーナーが益田市民学習センター内に移転
		10 月	島根学習センター開設10周年記念講演会
	19 (2007) 年	6 月	島根県立大学と単位互換協定締結
	21 (2009) 年	2 月	島根大学との双方向単位互換協定書覚書締結
	23 (2011) 年	10 月	BSデジタル放送開始
			島根学習センター開設15周年記念事業
	24 (2012) 年	3 月	CSデジタル放送終了
		10 月	古事記編纂1300年を記念して学術講演会開催
	25 (2013) 年	4 月	放送大学島根同窓会が設立
4 月		教養学部情報コース及び大学院情報学プログラムの設置	
10 月		放送大学30周年記念講演会	
26 (2014) 年	1 月	出雲コンピュータ専門学校と連携協力に関する覚書締結	
	4 月	放送大学大学院博士後期課程設置	
27 (2015) 年	4 月	オンライン授業配信開始	
28 (2016) 年	4 月	カリキュラム改正	
	11 月	島根学習センター開設20周年記念事業	
30 (2018) 年	4 月	島根学習センター図書視聴室にWi-Fi環境整備	
令和	元 (2019) 年	5 月	センター外再視聴施設放送大学益田コーナーが益田市立図書館内に移転
	2 (2020) 年	3 月	島根県立大学大学院と単位互換協定締結
	3 (2021) 年	11 月	島根学習センター開設25周年記念事業
	4 (2022) 年	1 月	島根県立大学と双方向単位互換協定書覚書締結

## 放送大学設立の趣旨・目的

放送大学は、テレビ・ラジオ放送による大学教育の普及発達を図ることを趣旨として設立された大学で、その具体的な目的は、次のとおりです。

- 1 生涯学習機関として、広く社会人等に大学教育の機会を提供する
- 2 高等学校卒業生等に対し、柔軟かつ流動的な大学進学を提供する
- 3 既存の大学との連携協力等による我が国の大学教育の改善へ貢献する

### 学生の種類

#### 【教養学部】

学 生 種		在学期間
<b>全 科 履 修 生</b>	卒業(学位取得)を目指す学生等	4年～最長10年
<b>選 科 履 修 生</b>	希望する科目を履修する学生	1年
<b>科 目 履 修 生</b>		半年
<b>集 中 科 目 履 修 生</b>	「司書教諭資格取得に資する科目」を履修する学生	3か月 (7月～9月)
	「看護師資格取得に資する科目」を履修する学生	

※看護師資格取得に資する科目は、2020年度から一般科目に移行

#### 【大学院文化科学研究科】

##### ・修士課程

学 生 種		在学期間
<b>修 士 全 科 生</b>	修士(学術)の学位取得を目指す学生	2年～最長5年
<b>修 士 選 科 生</b>	学習・研究したい科目を履修する学生	1年
<b>修 士 科 目 生</b>		半年

##### ・博士後期課程

学 生 種		在学期間
<b>博 士 全 科 生</b>	博士(学術)の学位取得を目指す学生	3年～最長8年

### 学習センター

現在、全国都道府県に57カ所の学習センターやサテライトスペースが設置され、放送大学の学生サービスの拠点となっています。これらの施設には、放送授業番組を視聴できる再視聴室、講義室、学生談話室などがあります。

- 学習センターの役割
1. 放送授業の再視聴
  2. 単位認定試験の実施
  3. 面接授業の開講
  4. 放送授業(DVD・CD)、図書の間覧
  5. 学習相談の実施
  6. サークル活動や交流

# 島根学習センター 主な事業・活動

## ◆面接授業 令和3年度第1学期(実績)

※印以外の開催場所は島根学習センター

科目区分		科目名	担当講師	日 程
基盤	—	新・初歩からのパソコン	佐竹 易子	5月22日(土)、23日(日)
	外国語	韓国の食文化から学ぶ韓国語	林 河運	6月5日(土)、6日(日)
専門	生活と福祉	健康生成論とストレス対処力 【Web】	戸ヶ里 泰典	4月17日(土)、18日(日)
		子ども家庭福祉入門	佐藤 桃子	7月3日(土)、4日(日)
	心理と教育	日常生活にひそむ算数・数学	下村 岳人	4月24日(土)、25日(日)
		心理学実験1	佐藤 鮎美	6月12日(土)、13日(日)
	社会と産業	戦後日本の農業政策	中間 由紀子	6月19日(土)、20日(日)
		刑法学入門	大庭 沙織	7月3日(土)、4日(日)
	人間と文化	西洋美術の楽しみ方	西田 兼	5月8日(土)、9日(日)
		文化としてのアメリカ映画	宮本 陽一郎	7月10日(土)、11日(日)
	情報	ゲーム理論入門	黒岩 大史	5月29日(土)、30日(日)
	自然と環境	島根の火山:フィールド・スクール ※1日目午後:大根島 2日目:三瓶山	高須 晃	5月15日(土)、16日(日)
		超伝導の物理学	藤原 賢二	6月26日(土)、27日(日)

## 令和3年度第2学期(実績)

※印以外の開催場所は島根学習センター

科目区分		科目名	担当講師	日 程
基盤	外国語	アメリカ文学と映画で英語を学ぶ	中井 誠一	10月30日(土)、31日(日)
		中国語入門	孫 樹林	10月16日(土)、17日(日)
専門	生活と福祉	精神疾患の特徴と対応	和氣 玲	10月16日(土)、17日(日)
		運動と健康増進	宮崎 亮	10月23日(土)、24日(日)
	心理と教育	美術活動の理論と実践	有田 洋子	11月13日(土)、14日(日)
		心理学実験2	石井 徹	11月20日(土)、21日(日)
		認知心理学入門	源 健宏	12月4日(土)、5日(日)
	社会と産業	<出雲>という思想	原 武史	11月27日(土)、28日(日)
		世界経済論	渡邊 秀俊	12月18日(土)、19日(日)
	人間と文化	漱石の『心』を読む	岡村 康夫	10月23日(土)、24日(日)
		近代フランスにおける個と共同性	榎原 茂	11月13日(土)、14日(日)
	情報	コンピュータのウソとホント	平川 正人	12月11日(土)、12日(日)
	自然と環境	地球科学とジオパーク ※2日目:島根半島等	辻本 彰	11月6日(土)、7日(日)
生命科学の理論と実験		広橋 教貴	11月6日(土)、7日(日)	

令和4年度第1学期(予定)

※印以外の開催場所は島根学習センター

科目区分		科目名	担当講師	日 程
基盤	—	新・初歩からのパソコン	佐竹 易子	5月28日(土)、29日(日)
	外国語	K-POP から学ぶ韓国語	林 河運	5月21日(土)、22日(日)
専門	生活と福祉	着ごちの科学	高橋 哲也	4月30日(土)、5月1日(日)
		福祉経済論	宮本 恭子	6月11日(土)、12日(日)
	心理と教育	変わりゆく学校の音楽教育	藤井 浩基	6月4日(土)、5日(日)
		心理学実験 2	菊野 雄一郎	7月2日(土)、3日(日)
	社会と産業	現在につながるたたら製鉄 ※2日目午前:安来市	大庭 卓也	5月7日(土)、8日(日)
		会社法の基礎理論	嘉村 雄司	6月25日(土)、26日(日)
	人間と文化	松江城の歴史と特徴	金澤 雄記	4月23日(土)、24日(日)
		日本語の性格	滝浦 真人	5月14日(土)、15日(日)
	情報	ヒューマンインタフェースと社会	縄手 雅彦	5月14日(土)、15日(日)
	自然と環境	原核細胞と真核細胞	児玉 有紀	7月9日(土)、10日(日)

令和4年度第2学期(予定)

※印以外の開催場所は島根学習センター

科目区分		科目名	担当講師	日 程
基盤	外国語	アメリカ文学と映画で英語を学ぶ	中井 誠一	11月12日(土)、13日(日)
専門	生活と福祉	精神疾患とその対応	足立 孝子	10月15日(土)、16日(日)
	心理と教育	心理検査法基礎実習	高見 友理	10月29日(土)、30日(日)
		傾聴の基礎を学ぶ	波田野 茂幸	11月26日(土)、27日(日)
	社会と産業	海と魚と日本人	伊藤 康宏	10月22日(土)、23日(日)
		社会学の視点	吹野 卓	12月17日(土)、18日(日)
	人間と文化	歴史的に見た日本語	百留 康晴	10月22日(土)、23日(日)
		ロシア正教会の歴史	渡辺 圭	12月3日(土)、4日(日)
		中国小説の世界	内藤 忠和	12月10日(土)、11日(日)
	情報	WAKABAを解体してみよう	中谷 多哉子	11月12日(土)、13日(日)
	自然と環境	汽水域の科学—宍道湖を例に—	瀬戸 浩二	10月29日(土)、30日(日)
神経系と感覚		尾崎 浩一	11月19日(土)、20日(日)	

## ◆公開講演会(令和3年度実績)

### ●記念講演会【島根学習センター開設25周年事業】

私たちを取り巻く「食」の課題について考える

—私たちの食生活で不足しがちな栄養素について—

講師 鶴永 陽子 氏(島根学習センター客員教授)

9月18日(土) 浜田市立中央図書館 16名参加

9月19日(日) 益田市立図書館 16名参加

東洋思想研究の世界的権威「中村元」と松江

講師 清水谷善暁 氏(中村元記念館理事・安来清水寺執事長)

11月23日(火・祝) 松江市民活動センター交流ホール 100名参加

### ●公開講演会

心理学から見える日常の面白さ、私たちの面白さ

講師 石井 徹 氏(島根学習センター客員教授)

3月5日(土) 海士町 隠岐総合開発センター 9名参加

## ◆所長表彰(令和3年度創設)

当センター開設25周年記念事業として所長表彰制度を創設し、記念講演会に併せて第1回の表彰を行いました。受賞者の名前を刻印したプレートは図書視聴室に掲示しています。

第1回表彰 11月23日(火・祝) 5名に表彰状と副賞を贈呈



## ◆だんだんセミナー(各セミナーとも原則として月1回開催)

【開催場所】島根学習センター、県立図書館5回、出雲市役所3回、

浜田：県立西部社会教育研修センター8回(オンラインにより島根学習センターと同時開催)

令和3年度～

### ●世界の歴史と文化

講師:荒川正晴 客員教授

### ●フランスの文化と言葉

講師:安齋有紀 客員准教授

### ●心理学から見える日常の面白さ、私たちの面白さ

講師:石井 徹 客員教授

### ●生物たちの生きる仕組み

講師:尾崎浩一 客員教授

### ●岩石と鉱物の世界

講師:高須 晃 客員教授

### ●私たちを取り巻く「食」の課題について考える

講師:鶴永陽子 客員教授

### ●音楽は世につれ、世は音楽につれ —音楽でひもとく時代と社会—

講師:藤井 浩基 客員教授

### ●お天気よもやま話

講師:田坂郁夫 島根学習センター所長

令和4年度(テーマ変更)

### ●食にまつわる「よもやま話」

講師:鶴永陽子 客員教授

### ●1年でサクッと学ぶ音楽史

講師:藤井 浩基 客員教授

◆だんだんサロン

- 「作文の時間・おしゃべり会」(月1回開催)  
講師:足立悦男 島根大学名誉教授

だんだんセミナー、だんだんサロン令和3年度参加者数 延べ 1,243 名

◆学生のためのパソコン活用講座(令和3年度実績)

- 初心者のためのインターネット利用教室(原則として月1回開催)  
講師:島根学習センター職員 延べ参加者 13 名
- 初心者のためのパソコン活用教室  
講師:学友会(在学生)・同窓会員  
内容:パソコンの基礎、ワードの基礎・演習  
6/26(土) 7/24(土) 8/28(土) 参加者 各 10 名  
1/30(日) 2/12(土) 2/26(土) 参加者 各 7 名
- Zoom 活用講習会  
講師:榊江友 渡部 雅樹 氏  
内容:Zoom の基礎・セキュリティ、Zoom の活用  
8/22(日)・9/ 4(土)、9/11(土)・9/18(土) 参加者 各 9 名  
11/20(土)・11/27(土)、2/ 5(土) 参加者 各 4 名



パソコン活用教室



Zoom活用講習会

◆学生研修旅行 (令和3年度は中止)

◆サークル活動

サークル名	活 動	活 動 内 容
サークル“俳句”	毎月1回 (第2火曜日)	句会及び勉強会は毎月、吟行句会(観桜句会、名所巡り)は随時行っています。
学友会	随 時	「勉強会」、「学生研修旅行(センターとの共催)」、「松江散策ツアー」など、学習に役立つことや学生間の交流を行っています。

# 島根学習センター 令和4年度第1学期の学生現況

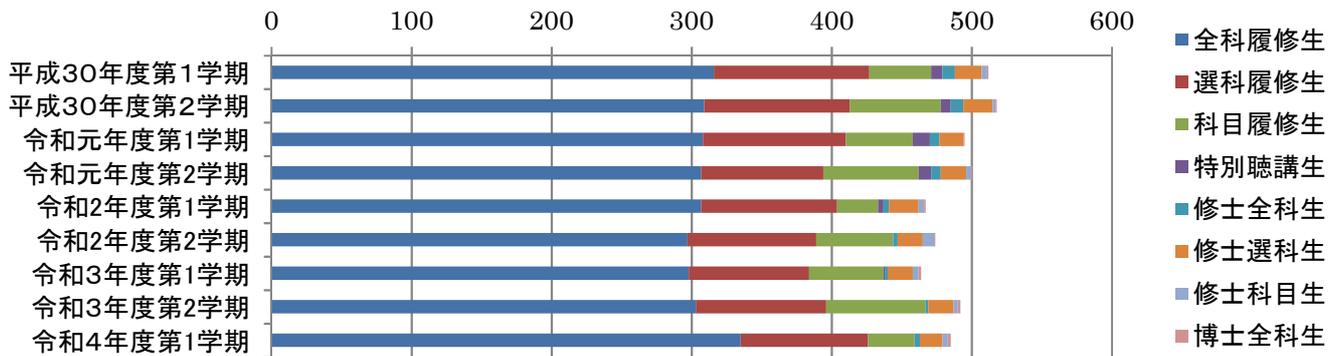
## ◆学生数の推移

- ・2学期の学生数は、教養学部では令和3年度と比べ22名増加し、大学院は同数となったが、令和2年度以降は500人を割り込んでいる。
- ・新生も教養学部で増加、大学院で減少となった。
- ・学生数合計では、15歳以上の人口に対する学生数の比率は全国平均を上回っている。  
(R2国勢調査の人口比 …… 島根 0.082%、全国 0.077%)

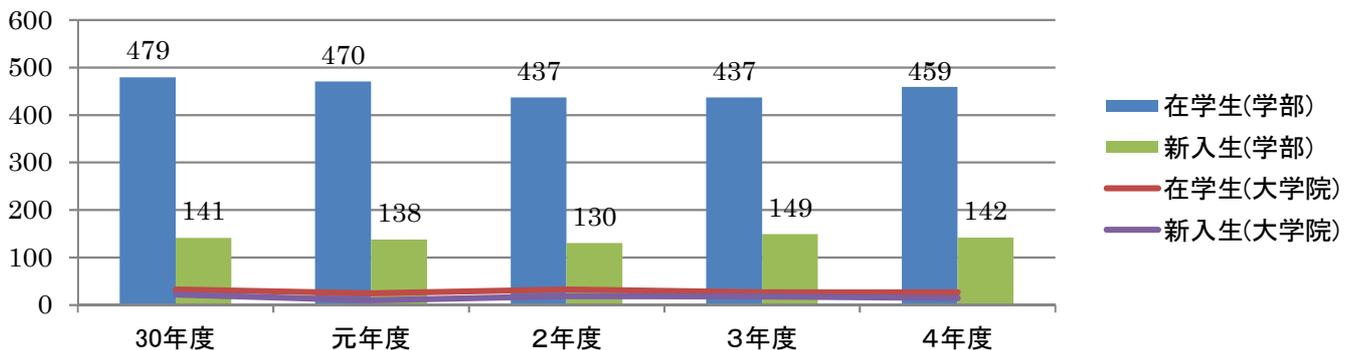
[単位：人]

		教養学部					大学院						合計	うち 新入生	
		全科履修生	選科履修生	科目履修生	特別聴講生	小計	修士全科生	修士選科生	修士科目生	博士全科生	特別聴講生	小計		学部	大学院
H30年度	1学期	316	111	44	8	479	9	19	4	1		33	512	141	22
	2学期	309	104	65	7	485	9	21	2	1		33	518	148	10
R元年度	1学期	308	102	48	12	470	7	17	0	1		25	495	138	10
	2学期	307	87	68	9	471	7	18	4	1		30	501	138	13
R2年度	1学期	307	97	29	4	437	4	21	4	1	3	33	470	130	19
	2学期	297	92	55	0	444	3	18	8	1		30	474	116	14
R3年度	1学期	298	86	53	0	437	2	18	4	2	1	27	464	149	18
	2学期	303	93	71	0	467	2	18	3	2		25	492	141	10
R4年度	1学期	335	91	33	0	459	4	16	4	2	1	27	486	142	15
	2学期														

### 在学生の学生種別別推移



### 各年度1学期の推移



## ◆履修科目の状況(令和4年度第1学期)

- ・教養学部全科履修生は、心理と教育コースの登録者が約39%で最も多く、次いで生活と福祉コースが約19%となっている。また、科目別にみても、この2つのコースの科目がより上位となっており、面接授業や基盤科目でも履修者の多い科目がある。
- ・大学院では、生活健康科学プログラムの科目が多く履修されている。

### ○全科履修生の登録状況

#### ・教養学部全科履修生の登録コース

	人数	割合
心理と教育コース	130	38.8%
生活と福祉コース	63	18.8%
人間と文化コース	48	14.3%
社会と産業コース	47	14.0%
自然と環境コース	24	7.2%
情報コース	23	6.9%
計	335	100.0%

#### ・大学院修士全学生の登録プログラム

	人数	割合
社会経営科学プログラム	1	25.0%
人間発達科学プログラム	1	25.0%
生活健康科学プログラム	2	50.0%
計	4	100.0%

#### ・大学院博士全学生の登録プログラム

	人数	割合
社会経営科学プログラム	1	50.0%
人間科学プログラム	1	50.0%
計	2	100.0%

### ○登録数上位の科目名(教養学部)

順位	科目名	登録数	コース等
1	ビートルズ de 英文法('21)	25	基盤科目
2	心理学概論('18)	24	心理と教育
3	特別支援教育総論('19)	21	心理と教育
3	問題解決の進め方('19)	21	基盤科目
5	心理カウンセリング序説('21)	20	心理と教育
5	知的障害教育総論('20)	20	心理と教育
7	松江城の歴史と特徴	19	面接授業
7	特別支援教育基礎論('20)	19	心理と教育
9	肢体不自由児の教育('20)	18	心理と教育
9	心理学研究法('20)	18	心理と教育
11	臨床心理学概論('20)	17	心理と教育
12	社会・集団・家族心理学('20)	16	心理と教育、社会と産業
12	発達心理学概論('17)	16	心理と教育
14	疾病の成立と回復促進('21)	15	生活と福祉、心理と教育
14	心理学統計法('21)	15	心理と教育、情報
14	睡眠と健康('21)	15	生活と福祉、心理と教育
14	日本語の性格	15	面接授業
14	日本語リテラシー('21)	15	基盤科目
19	遠隔学習のためのパソコン活用('21)	14	基盤科目
20	運動と健康('22)	13	基盤科目
20	今日のメンタルヘルス('19)	13	生活と福祉、心理と教育
20	認知症と生きる('21)	13	生活と福祉、心理と教育
20	福祉経済論	13	面接授業

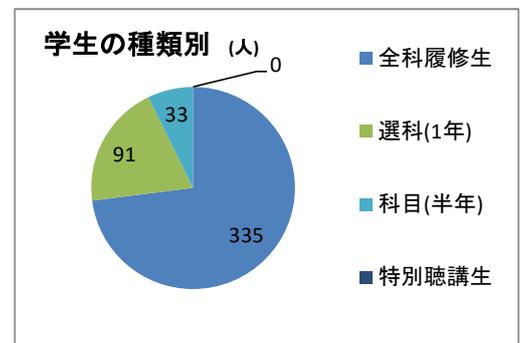
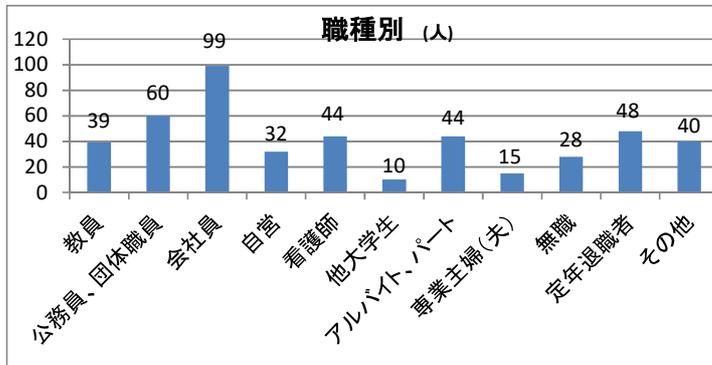
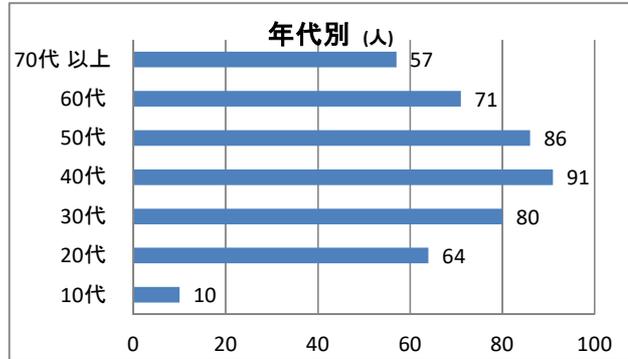
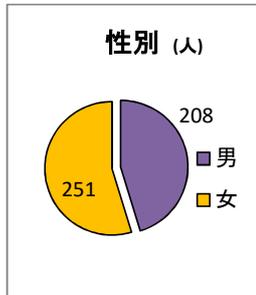
### ○登録数上位の科目名(大学院)

順位	科目名	登録数	プログラム
1	統合臨床病態生理学・疾病概論('19)	5	生活健康科学
2	フィジカルアセスメント特論('16)	4	生活健康科学
2	特定行為共通科目統合演習('17)	4	生活健康科学
4	成人の発達と学習('19)	3	人間発達科学
4	統合医療安全・特定行為実践特論('19)	3	生活健康科学
4	臨床推論('16)	3	生活健康科学
4	臨床薬理学特論('17)	3	生活健康科学
8	アカデミック・スキルズ('20)	2	生活健康科学 人間発達科学 社会経営科 人文学 情報学 自然環境科学
8	ヘルスリサーチの方法論('19)	2	生活健康科学

教養学部	459人
大学院	27人
計	486人

### ◆教養学部 在学生の状況(令和4年度第1学期)

- ・性別では女性が約55%、年代別では40代を中心に50代までの現役世代が約72%。
- ・職種別では、会社員が最も多く、自営を合わせた民間企業の方が全体の約29%。
- ・次いで多いのが公務員、看護師で、キャリアアップを図ろうとする意向が見られる。
- ・また定年退職者も多く、生涯学習に向けた学ぶ意欲のある60代以上の方が約28%在籍。
- ・学生の種類別では、全科履修生が73%、次いで選科履修生が約20%。



### ◆教養学部 新入生の状況(令和3年度第2学期)

- ・職種別では、教員が最も多く、次いで、会社員、公務員・団体職員が多い。
- ・学生の種類別では、選科履修生、全科履修生がいずれも約38%となっている。
- ・年代別では、40代・30代、20代、60代の順に多く、各年代から入学している。

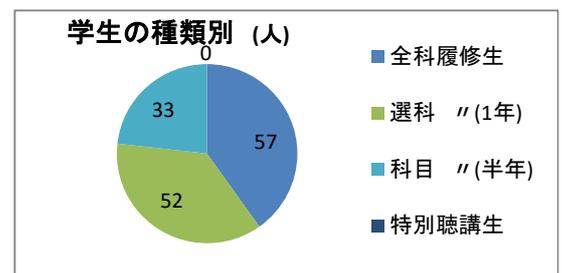
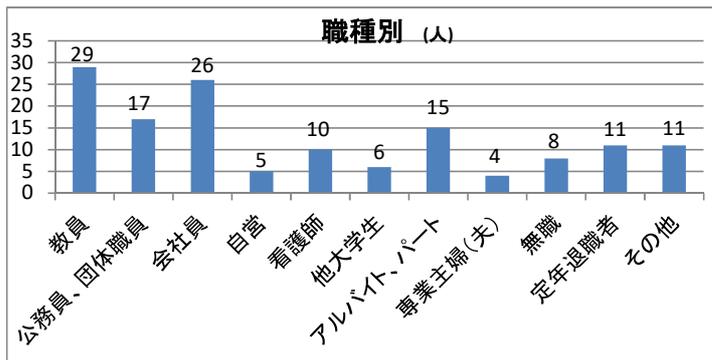
一般入学	110
再入学	2
編入学	20
通算入学	1
学士入学	9
特別聴講生	0
計	142

男	62
女	80
計	142

教員	29
公務員、団体職員	17
会社員	26
自営	5
看護師	10
他大学生	6
アルバイト、パート	15
専業主婦(夫)	4
無職	8
定年退職者	11
その他	11
計	142

全科履修生	57
選科 // (1年)	52
科目 // (半年)	33
特別聴講生	0
計	142

10代	9
20代	23
30代	31
40代	32
50代	17
60代	20
70代以上	10
計	142



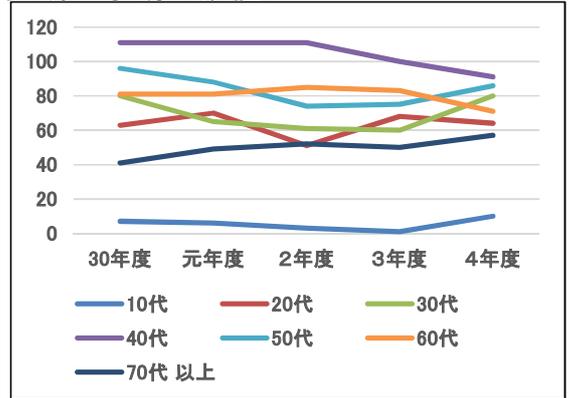
### ◆教養学部在学生の年代別、職業別推移(過去5年間の第1学期の数値)

#### ●年代別

- ・前年比較では30代、50代の増加が顕著。
- ・70代以上は増加傾向。

[単位:人]

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
10代	7	6	3	1	10
20代	63	70	51	68	64
30代	80	65	61	60	80
40代	111	111	111	100	91
50代	96	88	74	75	86
60代	81	81	85	83	71
70代以上	41	49	52	50	57
計	479	470	437	437	459

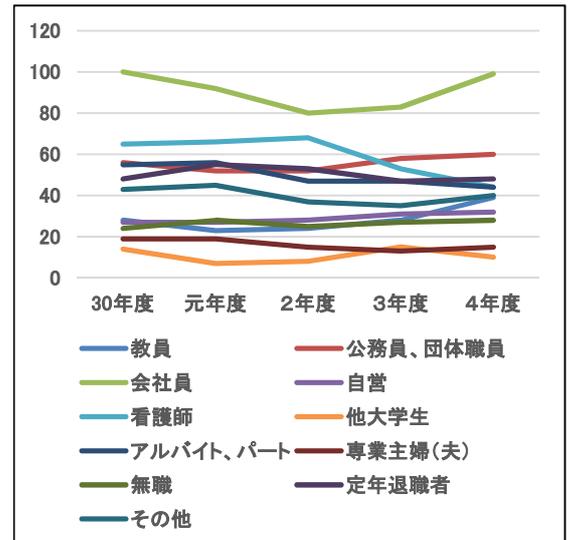


#### ●職業別

- ・前年比較では教員・会社員の増加が顕著。
- ・毎年、会社員が最も多く今年度は99人。
- ・看護師、アルバイト・パートは減少傾向。

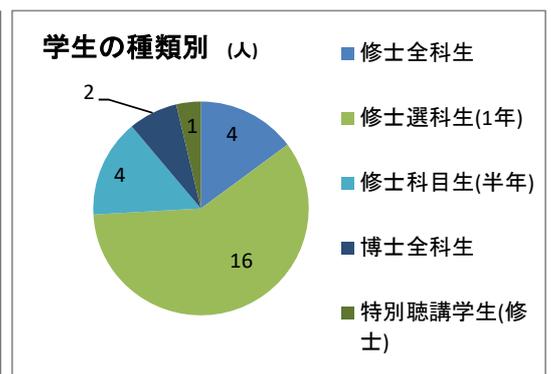
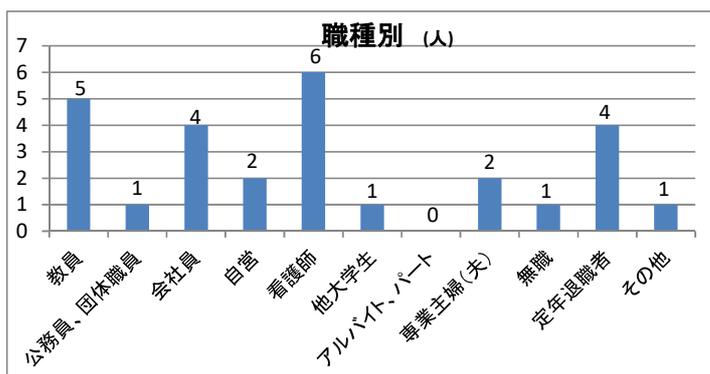
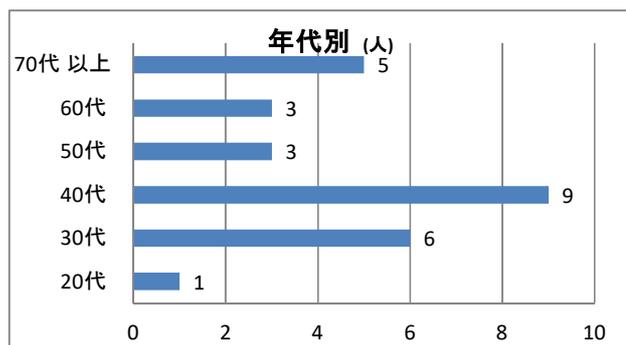
[単位:人]

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
教員	28	23	24	28	39
公務員、団体職員	56	52	52	58	60
会社員	100	92	80	83	99
自営	27	27	28	31	32
看護師	65	66	68	53	44
他大学生	14	7	8	15	10
アルバイト、パート	55	56	47	47	44
専業主婦(夫)	19	19	15	13	15
無職	24	28	25	27	28
定年退職者	48	55	53	47	48
その他	43	45	37	35	40
計	479	470	437	437	459



### ◆大学院 在学生の状況(令和4年度第1学期)

- ・性別では女性が約74%、年代別では40代を中心に20代から50代までの現役世代の方が約70%。
- ・職業別では看護師が最も多く、次いで教員、会社員・定年退職者が多い。
- ・学生の種類別では修士選科生が約59%、全科生は修士4名、博士2名。



## ◆教養学部卒業生の推移

[単位:人]

※平成21年度、平成28年度にカリキュラムの見直しが行われ、教養学部の専攻・コース、大学院のプログラムについても再構築された。

### <旧 専 攻>

		生活と福祉	発達と教育	社会と経済	産業と技術	人間の探究	自然の理解	合 計
平成 11～27 年度		118	108	30	20	31	14	321
平成 28 年度	第 1 学期	0	0	0	0	0	0	0
	第 2 学期	1	0	0	0	0	0	1
平成 29 年度以降		0	0	0	0	0	0	0
合 計		119	108	30	20	31	14	322

### <新 コ ー ス>

		生活と福祉	心理と教育	社会と産業	人間と文化	自然と環境	情 報	合 計
平成 21～28 年度		67	70	23	30	8	3	201
平成 29 年度	第 1 学期	6	10	1	3	1	2	23
	第 2 学期	7	6	4	5	0	2	24
平成 30 年度	第 1 学期	2	5	3	3	2	1	16
	第 2 学期	1	8	3	1	1	4	18
令和元年度	第 1 学期	3	4	3	0	1	0	11
	第 2 学期	6	8	3	0	0	1	18
令和2年度	第 1 学期	6	11	4	1	2	2	26
	第 2 学期	7	10	0	3	2	1	23
令和3年度	第 1 学期	5	2	2	4	0	0	13
	第 2 学期	0	5	2	2	0	2	11
合 計		110	139	48	52	17	18	384

## ◆大学院修了生の推移

[単位:人]

### <旧 プ ロ グ ラ ム>

	総合文化	政策経営	教育開発	臨床心理	合 計
平成 15～24 年度	10	4	1	1	16

### <新 プ ロ グ ラ ム>

	生活健康 科学	人間発達 科学	臨床 心理学	社会経営 科学	文化 情報学	人文	情報	自然環境 科学	合 計
平成 22～28 年度	0	3	1	2	2	0	0	2	10
平成 29 年度	2	2	0	1	0	0	0	0	5
平成 30 年度	0	1	0	0	0	0	0	0	1
令和元年度	1	1	0	0	0	1	0	0	3
令和2年度	0	0	1	0	0	0	0	0	1
令和3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	3	7	2	3	2	1	0	2	20

令和4年度第1学期 市町村別在籍者数

[単位:人]

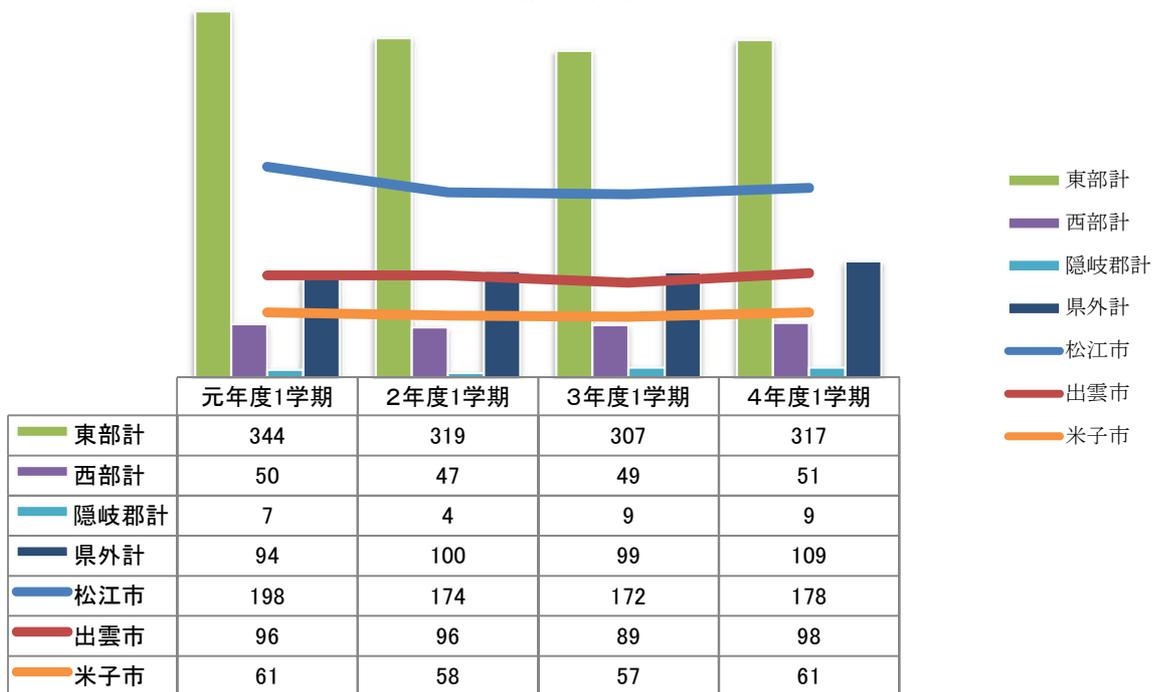
市町村名	学 部				大 学 院					計
	全 科	選 科	科 目	特 聴	全 科	選 科	科 目	博 士	特 聴	
松江市	126	31	10		2	5	2	2		178
安来市	12	5				1				18
出雲市	66	19	7			5			1	98
雲南市	11	1	2							14
仁多郡奥出雲町	6	1	1							8
飯石郡飯南町	1									1
<b>東部 小 計</b>	<b>222</b>	<b>57</b>	<b>20</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>11</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>317</b>
大田市	12	3								15
江津市	3	2	1							6
浜田市	11	5	3							19
益田市	4	2	4							10
邑智郡邑南町	1									1
<b>西部 小 計</b>	<b>31</b>	<b>12</b>	<b>8</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>51</b>
隠岐郡隠岐の島町	6									6
〃 海士町			1			1				2
〃 西ノ島町	1									1
<b>隠岐 小 計</b>	<b>7</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>9</b>
鳥取県米子市	40	14	1		1	3	2			61
〃 境港市	13	1	3							17
〃 倉吉市	1	1								2
〃 南部町	4	1								5
〃 伯耆町	2	2								4
〃 大山町	6									6
〃 日南町	3	1								4
〃 湯梨浜町					1					1
広島県	1									1
香川県	1	1								2
福井県	1									1
千葉県						1				1
埼玉県	1									1
東京都	2	1								3
<b>県外 小 計</b>	<b>75</b>	<b>22</b>	<b>4</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>4</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>109</b>
<b>合 計</b>	<b>335</b>	<b>91</b>	<b>33</b>	<b>0</b>	<b>4</b>	<b>16</b>	<b>4</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>486</b>



県内市町村白地図から

資料提供：島根県地域振興部市町村課

地域別の在籍者数推移（人）



- ・学生の構成比は、県東部約65%、県外約22%、西部約11%、隠岐約2%
- ・前年と比較して、県東部・隠岐・県外が増加し、県西部は減少
- ・学生数の多い市部の中では出雲の増加数(9名)が多い  
(R4/R3……松江約103%, 出雲約110%, 米子約107%)

## 【島根学習センターの現況】

- 体制 所長  
客員教員 7名  
事務局 事務長以下6名
- 施設（スティックビル内）  
3階 第1講義室  
4階 第2講義室、図書・視聴室、客員教員室、学生談話室、事務室
- 西部コーナー（再視聴施設）  
浜田コーナー 浜田市野原町 1826-1 県立西部社会教育研修センター内  
益田コーナー 益田市常盤町 8-6 益田市立図書館内
- 主な事業・活動
- ・面接授業の開設
  - ・所長、客員教員による学習相談
  - ・公開講演会、公開講座の開催
  - ・だんだんセミナー、だんだんサロンの開催
  - ・サークル活動、同窓会活動
  - ・学位記授与式、入学者の集いの開催
  - ・卒業研究ガイダンス、卒業論文発表会の開催
  - ・在学生の履修相談、入学説明会



 **放送大学** 島根学習センター

〒690-0061 島根県松江市白湊本町4-3  
スティックビル4階  
TEL 0852(28)5500  
FAX 0852(28)1800

